

合せたものであつて勿論もつと大きく造つても宜しいのである。

第三十七圖 椅子

燐寸棒を長 33mm のを二本と 11mm のを二本とを切りて、長い方は後脚短い方は前脚に用ふるものである。先づ長い方のを机の上に並べて上部は 11mm 、下部は 11mm の間隔を明けて置く。平板を長 11mm 、幅 11mm に裁ちてAの如き形となし之を圖の位置に貼付ける。下端から 11mm 隔てた所に印を付けて、 11mm 幅の平板をの如く貼付ける。それからAとBとの中央に幅 11mm の平板を貼りつけるのである。之で椅子の背部は出来上つた。

次は短い方の二本の机の上に平行に並べ其の間隔を 11mm として置いて平板を長 11mm 、幅 11mm に裁ちてCの如く棒の上端に貼りつける。そこで前後の脚が出来上つたならば、平板を長 11mm 、幅 11mm に裁ちたるものを二枚造りて、之を結合せねばならぬ。即ち此の二枚の板を以てDとE及びFとGとを結合す

るのである。勿論BC及び此の二枚の板は腰掛板の支へになるのであるから皆な水平にならなくてはならぬ。今一つ注意せねばならぬ事は、此の二枚の板を付ける時に少し手加減を加ふれば脊が反れて眞物の椅子によく似る様になることである。次に平板を 11mm 平方に裁ちて腰掛け板となし、後脚に接する部分Hの所を削り去りて、然る後に之を貼りつけるのである。

又前の第三十六圖の卓子の如く裏面に燐寸棒を貼り付ければもつと堅牢になる。

保育と自然知識

神戸幼稚園

神戸幼稚園にては野外保育に就て種々研究の結果、幼児に適當せる動植物を季節に従ひ凡そ左表の如く豫定し、これに従ひて野外に於ける實際の觀察を充分有効ならしむるよう類りに考究實行せられたりあり。植物動物の種類は地方々々によりて多少の別もあるべく、又季節の差もあるべきなれども、大體に於ての参考となすを得べしと思ひ、左にそのまゝ掲載したり。尚ほ同園長望月くに子比は動植物に就て保母自らに豊富なる興味

と正確なる知識とを必要とし、専門家を聘して同地保姆諸君に此の學科の適切なる研究を促されつゝあり。いつも乍ら諸方面にその研究の熱心にして常に基礎的な事は敬服にたえざる所なり。(編者)

幼年部植物

四月

上旬 モ、(花)、ナシ(花)、サンシキスミレ、

シダレヤナギ。

中旬 ムギ、エンドウ、シバ、キヅイセン、イ

タドリ、ヘビイチゴ、スダメエンドウ。

下旬 オランダイチゴ、ヤヘザクラ、ウコンザ

クラ、サクラサウ、オホバコ、チドメグサ、

ツメクサ、ヤマエンドウ。

五月

上旬 ソラマメ、アヤメ、ボタン、バラ、シヤ

クヤク、フヂ。

中旬 ノイバラ、イヌタデ、スダメノヒエ、ナ

ハシログミ、モ、ノ木。

下旬 ブドウ(木)、ムシトリナデシコ、ヒナゲ

シ、タチアフヒ、ユキノシタ、サツキ。

六月

上旬 ダイダイ(花)、ザクロ(花)、イネ、ハナ

シヤウブ、ゼニアフヒ、アラセイトウ、ナハ
シロイチゴ。

中旬 ビハ(果)、キウリ(果)、キ、ツユクサ、

ビヤウヤナギ、ハルシヤギク、ミカン(花)。

下旬 ヒマハリ、アヂサイ、ダリア、テツボウ

ユリ、オシロイバナ、ヒヤクニチサウ。

七月

上旬 モ、(果)、ナスビ(果)、ホ、ヅキ、シノ

ブ、カーネーション、セキチク。

中旬 マツバボタン、オニユリ、ヒアフギ、エ

ノコログサ、メヒシバ、ネムノキ。

下旬 アサガホ、ナンキン、マクワ、シロウリ、

スイクワ、ナンバキビ。

八月

上旬

中旬

下旬

九月

上旬 ナシ(果)、ブドウ(果)、トマト(果)、

キツネノカミソリ、タマスダレ、ケイトウ、

サルスベリ。

中旬 ミヅアフヒ、ス、キ、サトイモ、ホウセ

ンクラワ。

下旬 アラギリ、マツタケ、フヤウ、ダンドク、

バセラ、ベンケイサウ。

十月

上旬 カキ(果)、クリ(果)、ザクロ(果)、ミカ

ン(果)、シラン、カヤツリグサ、チカラシ

バ。

中旬 リンゴ(果)、サヤマメ(果)、モクセイ、

ナツメ(果)。

下旬 モミヂ、イテウ、ハゼ、ナツヅタ、ヨメ

ナ。

十一月

上旬 ヤツデ、テンジクアフヒ、ベコニア、キ

ク、サマンクラワ。

中旬 マキ、カウヤマキ、ナギ。

下旬 ダイコン、ニンジン、ゴバウ、カブラ。

十二月

上旬 ネギ、タマネギ、ユリ、シヨウガ、サツ

マイモ。

中旬 ラモト、ラン、ヤマノイモ、クワキ、カ

モウリ。

下旬 ダイダイ(果)、ユヅ(果)、コンブ、クシ

ガキ、「カチグリ」、「カヤ」。

一月

上旬 ナンテン、フクジュサウ、マツ、タケ、

クマザ、。

中旬 ソテツ、カシ、シエロ、シエロチク。

下旬 バラン、ヒトツバ、ヤブソテツ。

二月

上旬 イブキビヤクシン、ハイビヤクシン、タ

チビヤクシン。

中旬 ニホヒスミレ、ユキワリサウ、シヤボテ

ン。

下旬 ウメ(花)、ツクシ、タンボ、スミレ。

三月

上旬 ハコベ、カタバミ、ネコヤナギ、タビラ

コ。

中旬 ゲンゲ、スイセン、ヂンチヨウゲ、ギラ

ンサウ。

下旬 ナタネ、モクレン、ヒナギク、コトメバ

ナ、ツバキ。

年長部植物

四月

上旬 ハツカダイコン、チユリツブ、カイダウ、

セリ、ヤハツエンドウ、カスマグサ。

中旬 クワ、ウマノアシカタ、キツネノボタン、

タガラシ、スカンボ、ワラビ。

下旬 トウダイグサ、ハ、コクサ、チガヤ、フ

キ、ミツバ、ウド、クリンサウ。

五月

上旬 センダン、シヨウブ、ヨモギ、クサノワ

ウ、サンシヨウ、エニシタ、マツヨヒクサ、

カシハ。

中旬 ドクダメ、ケシ、サカキ、ベチニア、テ

ツセン、ニホヒレンリサウ、ヤグルマギク。

下旬 ジャガイモ、キウリナへ、ナスビナへ、

トマトナへ、ウツギ、ノビル、ギシギシ。

六月

上旬 ガマ、ヒツギグサ、ヒシ、アラウキクサ、

ヤヘムクラ、ノアザミ。

中旬 ナンキンマメ、サボンサウ、フトキ、ク

チナシ、ニハホコリ。

七月

下旬 ウメ(果)、シソ、テウセンアサガホ、ア
ンズ、ウツボクサ、センジユギク、カビ。

上旬 チンバギク、ノウゼンカヅラ、イヌホ、

ツギ、トリカブト、ムロ、カハラナデシコ、

クヌギ。

中旬 シキミ、ハス、ミノハギ、ハブサウ、ノ

ウゼンハレン、スベリヒユ、ヤブラン。

下旬

九月

上旬 ワタ、アサ、カウゾ、ハギ、ネヅミノヲ、

チカラグサ。

中旬 ゲンノジヨウコ、イノコヅチ、センダン

グサ、アシ、クマツバラ、カゼクサ、センニ

ンサウ。

下旬 チヤ、フチバカマ、カルカヤ、ヨミナへ

シ、キ、ヤウ、ワレモコ、クヅ。

十月

上旬 ヤクシサウ、ユウカリ、ジユズダマ、ア

ゼカヤツリ。

中旬 センブリ、リンダウ、リウナウギク、ヤ

マシロギク、コンギク。

下旬 ツハブキ、ヒヨドリシヨウゴ、ノキシノ

ブ、カラタチ、アカメガシ。

十一月

上旬 ハボタン、バナ、アナ、ス、アラミド

ロ、エビモ。

中旬 ソラマメ(種)、ムギ(種)アヅキ、ダイズ、

ゴマ。

下旬 クス、スギゴケ、ゼニゴケ、ミヅコケ、

ウメノキゴケ。

十二月

上旬 アサクサノリ、アヲノリ、アラメ、ワカ

メ、(カンテン)。

中旬 マンリヨウ、ミヅナ、ワサビ、アラサ、

ミル、ホシダハラ。

下旬 ナヅナ、ユヅリハ、ヒ、ラギ、ウラジロ。

一月

上旬 アスブラグス、ハコネシダ、ロウバイ、

シモフリヒバ。

中旬 スギ、モミ、ヒノキ、コノテガシハ、ゴ

キウマツ。

下旬 セキシヨウ、トクサ、キツタ、テイカカ

ヅラ。

二月

上旬 アヲキ、トガ、アスナロ、キカラボク。

中旬 ヒヤシンス、ニシキギ、マサキ、モクロク。

下旬 カンツバキ、ウメモドキ、モチノキ、ツゲ。

三月

上旬 サギゴケ、ホトケノザ、ミチグサ、ワウ

バイ。

中旬 ヒガンザクラ、アセビ、レギヤウ、マダ

レツ。

下旬 イトザクラ、ミツマタ、ヤマザクラ、シ

ネラリヤ、ウマゴヤシ。

幼年部動物

四月

上旬 テフ。

中旬 ハチ。

下旬 アリ。

五月

上旬 カヘル。

中旬 カニ、カメ。

へビ、トカゲ。

八月

上旬 ヤモリ、ホタル。

中旬 キリギリス、カマキリ、ハイ。

下旬 カ、ボウフリ、カバンボ。

七月

上旬 トンボ、ヤンマ、ダイコムシ、アメンボ、ミヅスマシ。

中旬 コガネムシ、タマムシ、コメツキ、カミ

下旬 セミ、ツバメ、キンギョ、コヒ、カハホ

リ。

九月

上旬 スバムシ、マツムシ、クツワムシ、イラ

ムシ。

中旬 コーロギ、イナゴ、バツタ、ハタオリ。

下旬 ウンカ、カマドウマ、ワラジムシ。

十月

上旬 クモ。

中旬 タニシ、カタツムリ、ナメクジ。

下旬 ミミズ、トビムシ、ハサミムシ、ムカデ。

十一月

上旬 ハナアブ、ミノムシ、カイガラムシ、ヤ

ステ。

中旬

下旬

十二月

上旬

中旬 (カツラブシ)、カツラ。

下旬 イセエビ、イワシ、(ゴマメ)、(ホシダラ)。

一月

上旬 サケ、マス、(スルメ)、イカ、タコ。

中旬 ウシ、ウマ、イヌ、ネコ、ネヅミ。

下旬 サル、ウサギ、ザウ、ブタ、シカ、ス

メ、カラス、ハト。

二月

上旬 ニハトリ、アヒル、(タマゴ)。

中旬 セキレイ、ホウジロ、アフム。

下旬 ウグヒス、メジロ、カナリヤ。

三月

上旬 モンシロテフ、キテフ、モンキテフ、ヒ

バリ。

中句 ミツバチ、マルバチ、ハキリバチ。
下句 イヘアリ、クモアリ、オホアリ。

年長部動植物

四月

上句 アブラムシ、テントウムシ、ヒラタアブ、
アゲハテフ。

中句 ユヅボウ、オキクムシ、クロアゲハ、カ
イコ。

下句 イチゴハラシ、ハナノミ、ハナムグリ。

五月

上句 アマガヘル、ツチガヘル、トノサマガヘ
ル、ヒキガヘル、オタマジャクシ。

中句 クワゴ、クワエダシヤクトリ、トスカミ
キリ、クワカミキリ、クワハムシ。

下句 テントウダマシ、ウリバイ、クロウリバ
イ、マムシ、カナヘビ。

六月

上句 ゲンゴロウ、ガムシ、タガメ、イモリ、
ハグロトンボ、トウスミトンボ。

中句 イヘバイ、クロバイ、キンバイ、シマバ
イ、アブラムシ。

下句 アラバゴロモ、ワタムシ、カメムシ、ハ
マキクシ。

七月

上句 キトンボ、ギンヤンマ、ヲニヤンマ、ム
ギハラトンボ、シヨウトトトンボ。

中句 キクスイ、ホシカマキリ、カミキリ、コ
フキコガネ、カナブンブン。

下句 ニイニイゼミ、アブラゼミ、クマゼミ、
ヒゴイ、フナ。

九月

上句 ツクツクボウシ、ウマオイムシ、(オサム
シ)ゴミムシ、ヘヒリムシ。

中句 シバミテウ、ベニシバミ、ジャノメテウ、
マメコガネ。

下句 ツマゴロヨバイ、(トビウンカ)、ハナ
セ、リ、イネノヅイムシ。

十月

上句 ノバチ、スバメバチ、クモバチ、ベッコ
ウバチ。

中句 ミチオシヘ、チヨロウグモ、カミナリダ
モ、ハイトリグモ。

下旬 ニナ、シヅミ、ヒル、ドデヨウ。

十一月

上旬 エビ、メダカ、ユリ(ダイユウチ)ハナス

ヒ、ミヅカマキリ。

中旬 コクザウ、カツラブシムシ。

下旬

十二月

上旬 カキ、チャウシガイ、トリカブト、アカ

ガイ。

中旬 サバエ、アカニシ、バイ、コヤスガイ、

(ホ、ヅキ)。

下旬 アワビ、ハマグリ、イガイ、シヤガイ、

タングイ。

一月

上旬 ヒトデ、カイメン、サンゴ、ナマコ。

中旬 ビバライシ、キクメイイシ、ウミマツ、

ブリ。

下旬 タイ、カレイ、サバ、イナ、アナゴ。

二月

上旬 トビ、フクロウ、キジ、ヤマドリ、ツル、

サギ。

中旬 ツチ、オナ、イシ、ネバツチ。

下旬 テツ、アカ、シンチエト、ギン、ナマリ。

三月

上旬 ブリキ、アルミニウム、セキタン、セ

キユ、ミヅ。

中旬 ハルゼミ、ウドンゲ、クサカゲロウ。

下旬 ナ、ホシテントウ、テントウムシ、アト

ホシテントウ、ムデテントウ。

問答

保 姆

「何か新案の玩具はありませんか」

玩具商

「何か一つ御考案を願ひたいもので」

保 姆

「あなたの方の商賣じやありませんか」

玩具商

「毎日子供さんにお接しになつて何か御考案のありそうなもので御坐いますねえ」

* * * * *